

第2章 被害の概要

第2章 被害の概要

第1 発生災害の状況

1 水害

台風23号による府北中部を中心とした豪雨によって、由良川では水位が上昇し、下流域の国道や府道等が約65kmに渡って冠水する被害が発生した。

中小河川でも溢水や破堤が多発し、府管理の373河川のうち、1,075箇所(210河川)市町村管理河川847箇所での護岸崩壊などの被害が発生した。特に野田川や大手川では氾濫により市街地などで浸水被害が発生した。

その浸水面積は府全体で約3,580haに及び、大江町役場の床上浸水やバス等の車両が水没する水害が発生した由良川下流域で約1,400ha、宮津市市街中心部が浸水した大手川流域で約170ha、破堤や溢水による水害が発生した野田川流域では約75haに達している。

表2-1-1 局別浸水被害面積表

	府全体	京都市	南丹広域振興局	中丹広域振興局	丹後広域振興局
浸水面積 (ha)	3,581	1	289	1632	1658

由良川の出水による大雲橋付近の国道175号冠水



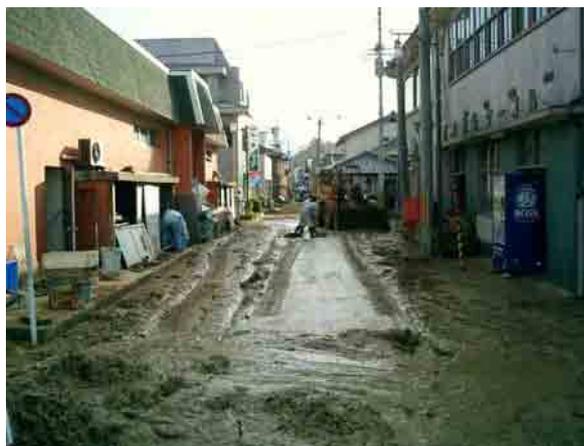
大手川の溢水による宮津市内の冠水



溢水 (大手川)



水が引いた後の宮津市街地



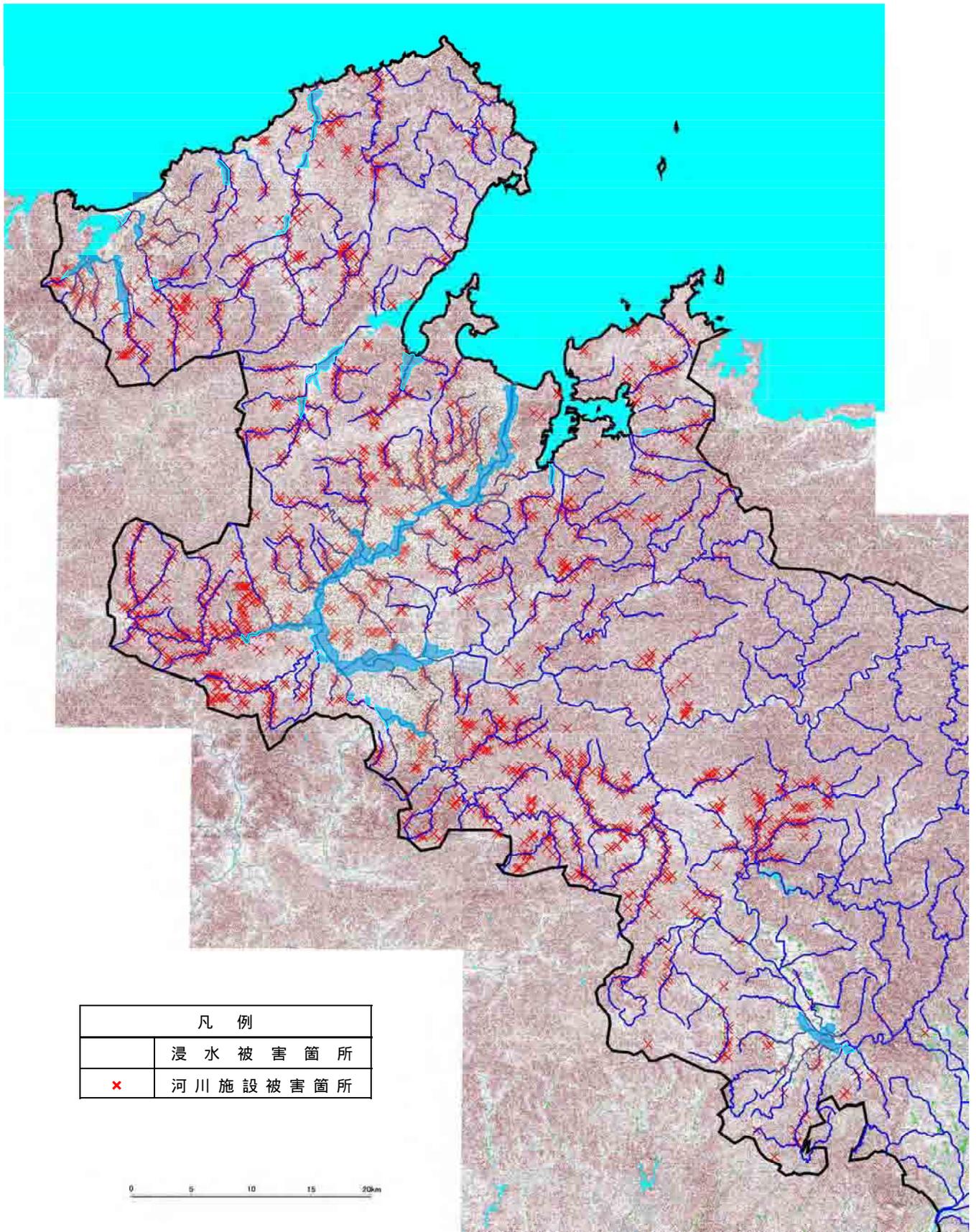
破堤 (野田川)



護岸崩壊 (宮川)



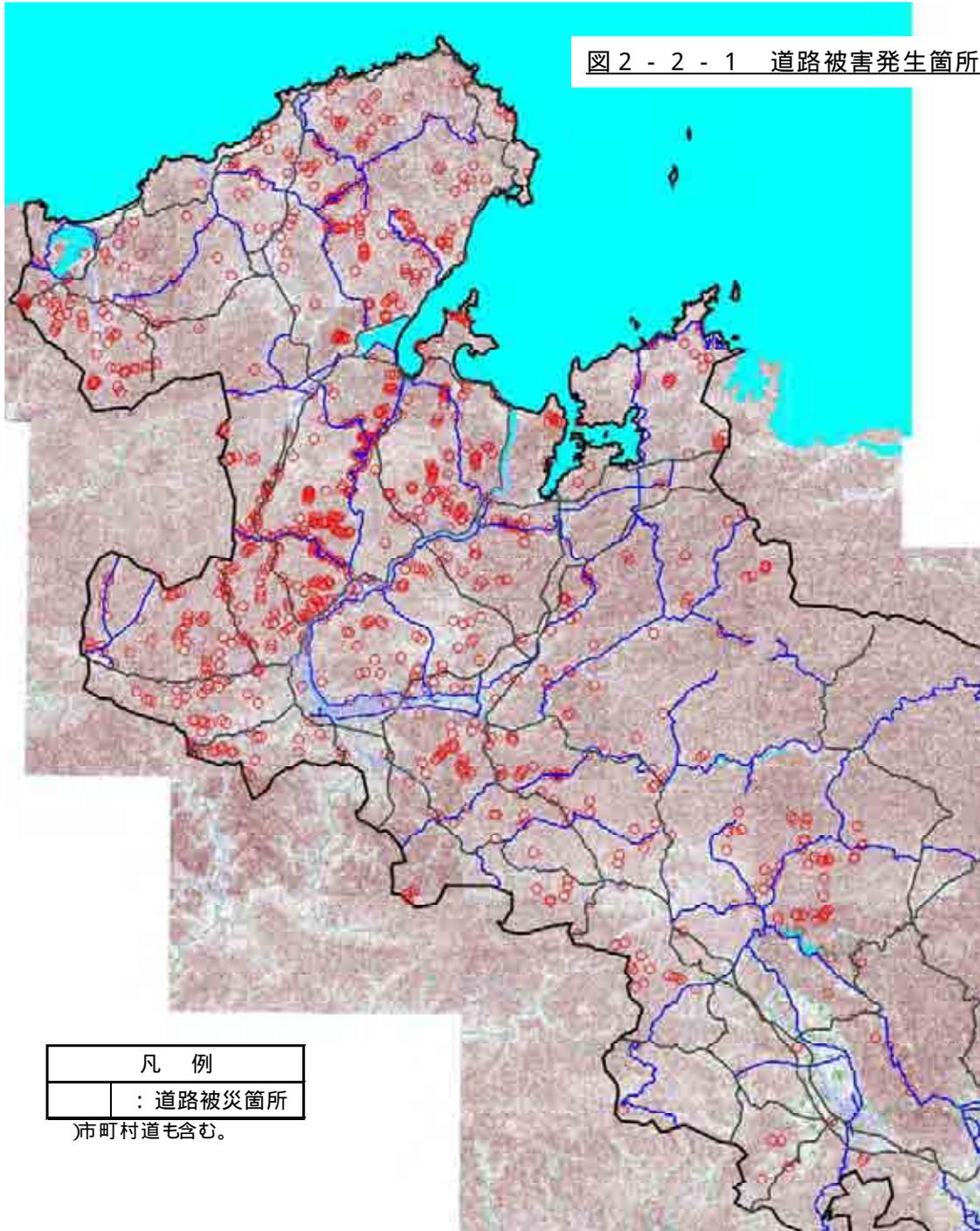
水害発生箇所図



2 道路災害

北部地域を中心とした広範な地域で幹線道路をはじめ、地域の生活道路に至るまで崩土や路面決壊などが同時多発的に発生した。高速道路も、舞鶴若狭自動車道で法面崩壊が発生し一時全面通行止めになるとともに、北部の主要な市町を結ぶ国道9号や国道27号などでも、斜面が崩れ土砂等が路面を塞ぐなど大きな被害を受けた。

道路決壊や斜面崩壊など被害を受けた箇所は、府管理の国道・府道で434箇所、市町村道で638箇所にあつた。



法面崩壊 (舞鶴若狭自動車道)



崩土 (府道綾部宮島線)



道路決壊 (加悦但東線)

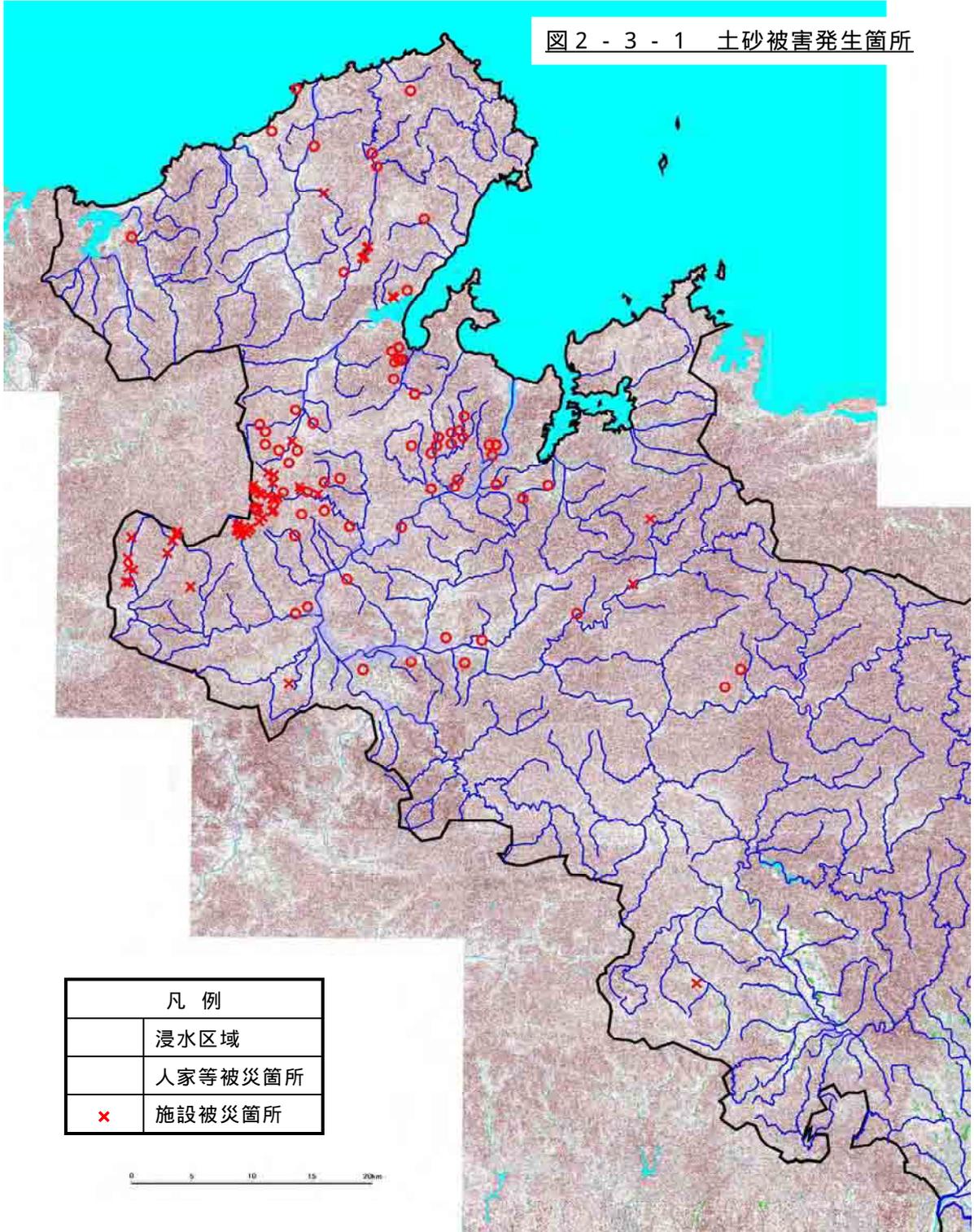


冠水 (国道429号)



3 土砂災害

山腹の崩壊等による土石流の発生で、宮津市滝馬地区や舞鶴市下見谷地区、滝ヶ宇呂地区で5名が死亡したほか、府中北部地域で、急傾斜地（崖）の崩壊や地すべりが多数発生し、土砂や流木などが流入し、家屋の全半壊などの土砂被害が多数起こった。



土石流 (宮津市)



山腹崩壊



土石流が発生した溪流



急傾斜地崩壊 (舞鶴市)



地すべり (京丹後市)



第2 人的被害

人的被害は、中丹広域振興局管内の舞鶴市下見谷及び滝ヶ宇呂で、土石流による家屋倒壊で3名の方が亡くなられたほか、同市水間・上東・志高では増水した河川に流され、3名の方が亡くなられ、大江町では床上浸水による家屋損壊で2名の方が亡くなられている。

また、丹後広域振興局管内の宮津市滝馬で、土石流による家屋倒壊で2名の方が亡くなられたほか、宮津市京口や小田、京丹後市久美浜町や網野町、加悦町後野で増水した河川等に転落して亡くなられている。

このほか、土砂災害や浸水による家屋損壊、屋根からの転落、道路陥没箇所や側溝への転落、強風等による転倒などで14名の方が重傷を負う被害が発生した。

表 2-2-1 人的被害の内訳

	府全体	山城 広域 振興局	南丹広域振興局				中丹広域振興局			丹後広域振興局			
		長岡京 市	亀岡市	美山町	丹波町	瑞穂町	舞鶴市	夜久野町	大江町	宮津市	京丹後 市	加悦町	伊根町
死者	15						6		2	4	2	1	
行方不明者	0												
重傷	14	1			1		3	1		2	5		1
軽傷	188	1	1	2	1	2	160		1	2	13		5
計	217	2	1	2	2	2	169	1	3	8	20	1	6

第3 住家被害

住家被害は、山城、南丹、中丹、丹後広域振興局管内及び京都市で発生し、全府合計で全壊26棟、半壊328棟、一部破損3151棟、床上浸水2726棟、床下浸水4376棟となっている。

住宅被害の約90%は、中丹、丹後広域振興局管内で発生している。

表 2-3-1 住家被害の内訳

		府全体	京都市	山城	南丹	中丹	丹後
全壊	棟数	26				9	17
	世帯数	30				9	21
	人数	65				24	41
半壊	棟数	328			2	146	180
	世帯数	329			2	146	181
	人数	934			6	404	524
一部破損	棟数	3,151	1	21	189	786	2,154
	世帯数	3,144	1	31	189	782	2,141
	人数	5,037	4	80	421	2,102	2,430
床上浸水	棟数	2,726			108	1,455	1,163
	世帯数	2,606			108	1,314	1,184
	人数	7,010			292	3,621	3,097
床下浸水	棟数	4,376	7		453	2,079	1,837
	世帯数	4,262	7		443	2,017	1,795
	人数	11,871	21		1,313	5,388	5,149
合計	棟数	10,607	8	21	752	4,475	5,351
	世帯数	10,371	8	31	742	4,268	5,322
	人数	24,917	25	80	2,032	11,539	11,241

山城広域振興局管内の一部破損人数は、1世帯当たり人口から算定した数値。

長岡京市 2.55人/世帯、八幡市 2.62人/世帯で人数を換算

浸水被害件数と全半壊一部破損被害件数には重複が含まれる

第4 住民避難

避難指示・勧告に基づく住民避難は、被害が多く発生した中丹・丹後広域振興局管内を中心に、11市町 2509世帯 6810名の方が避難された。

また、自主的に避難された方は、府内全体で、8市町 291世帯 810名の方が避難された。

表 2-4-1 避難指示の内訳

	府全体	中丹広域振興局		丹後広域振興局		
		福知山市	大江町	宮津市	京丹後市	加悦町
世帯数	1,021	832	118	15	28	28
人数	2,750	2,295	237	40	86	92

福知山市、加悦町の世帯数は、1世帯当たり人口から算定した数値。
福知山(2.76人/世帯) 加悦町(3.24人/世帯)

表 2-4-2 避難勧告の内訳

	府全体	南丹広域振興局		中丹広域振興局				丹後広域振興局
		日吉町	和知町	福知山市	舞鶴市	綾部市	夜久野町	野田川町
世帯数	1,488	32	27	1,142	110	158	4	15
人数	4,060	63	56	3,152	300	441	7	41

福知山市、舞鶴市、綾部市の世帯数は、1世帯当たり人口から算定した数値。
福知山(2.76人/世帯) 舞鶴市(2.73人/世帯) 綾部市(2.80人/世帯)

表 2-4-3 自主避難の内訳

	府全体	山城広域振興局	南丹広域振興局				中丹広域振興局		丹後広域振興局	
		笠置町	美山町	園部町	丹波町	夜久野町	大江町	加悦町	岩滝町	
世帯数	291	5	44	85	95	27	13	3	19	
人数	810	6	94	230	303	90	35	9	43	

丹波町の世帯数は、1世帯当たり人口から算定した数値。
丹波町(3.20人/世帯)

第5 孤立集落

舞鶴市加佐地区を中心に、府内全体で54地区で孤立集落が発生した。このうち5つの集落では孤立化が長時間にわたり、救援物資等の搬送が困難となったため、自衛隊への派遣要請を行い、ヘリによる物資搬送を実施した。

表2-5-1 市町村別の孤立地区発生状況

	府全体	中丹広域振興局			丹後広域振興局		
		福知山市	大江町	舞鶴市	宮津市	京丹後市	伊根町
孤立地区数	54	1	5	33	7	2	6

(府立大江高校での緊急物資輸送の様様：陸上自衛隊第7普通科連隊提供)



第6 ライフラインの被害

1 電 気

関西電力の調べによると、京都府全体で79,222世帯で停電が発生した。復旧には道路不通等の障害があったが、翌10月21日までに約85%が復旧し、10月24日までに全世帯が復旧した。

表2-6-1 市町村別の停電発生世帯数

	府全体	京都市	山城広域振興局	南丹広域振興局									
			木津町	亀岡市	京北町	美山町	園部町	丹波町	日吉町	瑞穂町	和知町	局計	
世帯数	79,222	3,121	1,000	1,220	6,060	3,100	430	19,100	1,560	3,200	50	34,720	

	中丹広域振興局							丹後広域振興局					
	福知山市	舞鶴市	綾部市	三和町	夜久野町	大江町	局計	宮津市	京丹後市	岩滝町	伊根町	野田川町	局計
世帯数	2,200	4,520	3,950	2,550	150	1,241	14,611	7,450	14,920	100	3,250	50	25,770

2 電 話

NTT西日本みやこ支店の調べによると、府内全体で2,439世帯で電話が不通となったが、10月25日までに約90%が復旧し、11月1日までに全世帯で復旧した。

表2-6-2 市町村別の電話不通発生世帯数

	府全体	南丹広域振興局		中丹広域振興局			丹後広域振興局	
		亀岡市	園部町	福知山市	舞鶴市	綾部市	宮津市	京丹後市
世帯数	2,439	104	98	335	815	188	309	590

3 水 道

水道被害は、中丹・丹後広域振興局管内を中心に発生した。原因は、取水ポンプの冠水や浄水施設への土砂流入、取水施設への送電線の切断などで、59施設が被害を受け、34,282世帯で断水が発生したが、10月22日までに約90%が復旧し、10月25日までに全世帯で復旧した。

なお、これらの地域に対しては、自衛隊や府南部の水道事業者による給水支援が行われた。

表 2 - 6 - 3 市町村別の断水発生世帯数

	府全体	南丹広域振興局				中丹広域振興局				丹後広域振興局			
		美山町	丹波町	日吉町	和知町	福知山市	舞鶴市	綾部市	大江町	宮津市	京丹後市	加悦町	伊根町
世帯数	34,282	180	770	132	45	1,183	24,053	145	1,270	5,237	1,102	98	67

第7 交通網の被害

1 道路通行規制

台風23号による通行規制箇所は、府内中北部を中心に全面通行止めとなった区間が197箇所、片側交互通行となった区間が52箇所に及んだ。

図2-7-1 通行規制発生箇所図

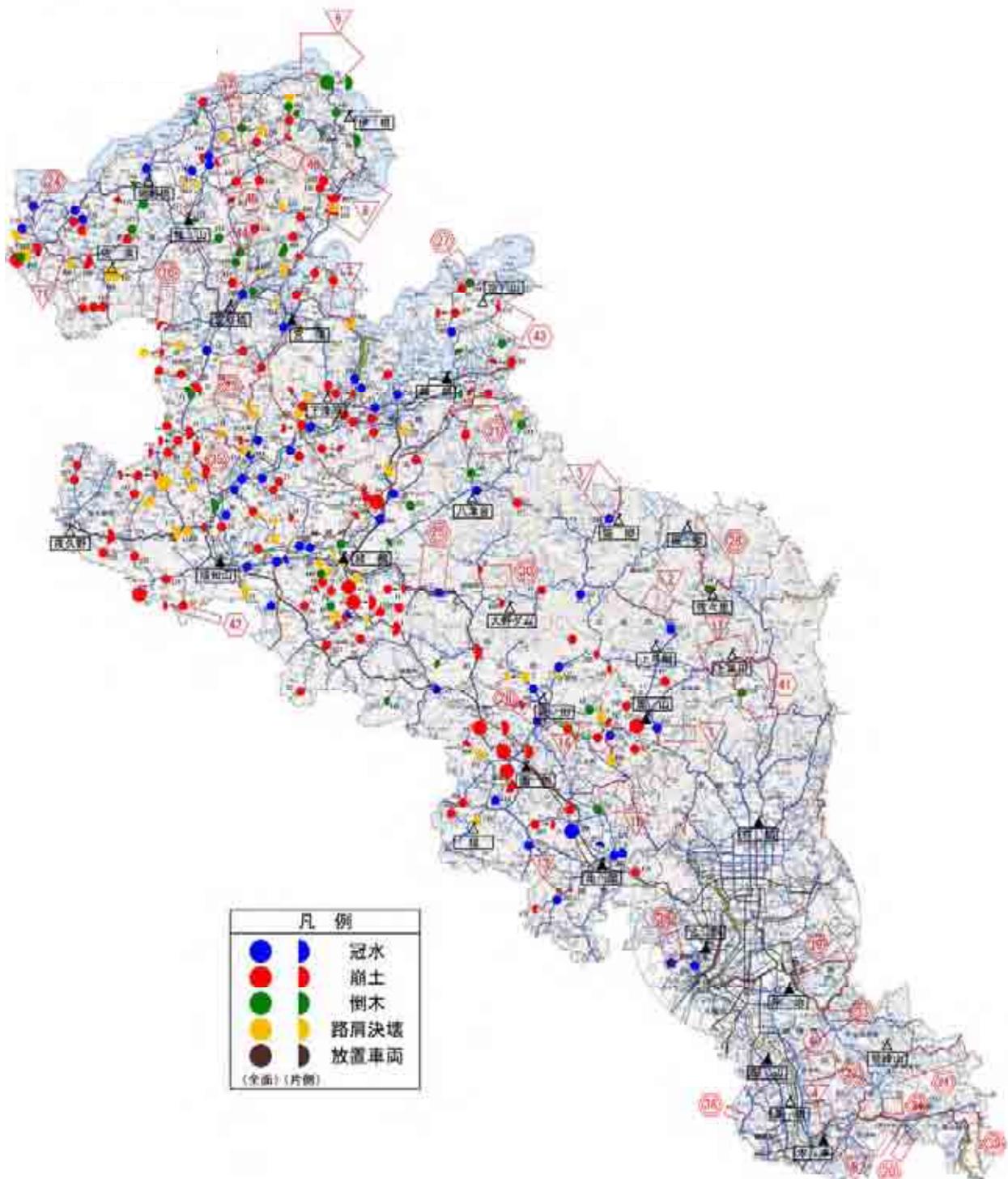


表 2 - 7 - 1 管理者別の通行規制箇所状況

管理者等	全面通行止	片側交互通行
京都土木事務所		
乙訓土木事務所	2 (1)	
山城北土木事務所		
山城南土木事務所		
南丹土木事務所	40 (9)	10
中丹東土木事務所	38	5
中丹西土木事務所	50	14
丹後土木事務所	60	22
国・日本道路公団	7	1
合計	197 (10)	52 (0)

)土木事務所においては、管内の府管理道路を対象としている。

)異常気象時の雨量規制による通行止め箇所数も含んでいる。

)表中の ()内数値は雨量規制による通行止め箇所数である。

国道 1 7 3 号道路決壊 (綾部市)



2 鉄 道

(1) J R 線

台風23号による大雨の影響で、盛土崩壊、道床流出、土砂流入、各種ケーブル類の切断等が発生した。特に下夜久野駅～上夜久野駅間の斜面崩壊については、被害が甚大であった。

このため、20日の運転見合わせから30日の運転再開までに、府内で延べ 786本が運休するとともに、約4億円の施設被害が発生した。

表 2 - 7 - 2 J R の被害状況表

線 区	区 間	被 害 状 況	運休本数	備 考
山陰本線	船岡 ～上夜久野	・斜面崩壊 1箇所	713本	施設被害 約4億円
		・盛土崩壊 1箇所		
		・路盤陥没 1箇所 ・その他、盛土流出、土砂流入、架線支障等発生		
舞鶴線	綾部～東舞鶴	・盛土流出 1箇所	73本	
		・土砂流入 1箇所		
		・冠水泥 1箇所		
計			786本	

(2) 北近畿タンゴ鉄道 (K T R)

K T Rにおいても、法面崩壊、盛土崩壊、道床流出、土砂流入等が発生した。特に甲山駅～久美浜駅間（宮津線）の法面崩壊及び宮村駅～喜多駅間（宮福線）の盛土崩壊については、被害が甚大であった。

K T Rでは、20日の運転見合わせから25日の運転再開までに、延べ426本が運休するとともに、約4.5億円の施設被害が発生した。

表 2 - 7 - 3 K T R の被害状況表

線 区	区 間	被 害 状 況	運休本数	備 考
宮津線	西舞鶴～豊岡	・法面崩壊 3箇所	198本	施設被害 約4.5億円
		・盛土崩壊 1箇所		
		・その他、土砂流入、道床流出、ポイント浸水、電柱倒壊等発生		
宮福線	宮村～下天津	・盛土崩壊 1箇所	228本	
		・土砂流入 1箇所		
		・その他、道床流出、護岸洗堀等発生		
計			426本 (部分運休含む)	

第 8 被害額等の状況

台風 23 号による被害は、中丹・丹後広域振興局管内を中心に 34 市町におよび、被害額は約 697 億円となった。

このうち、中丹・丹後広域振興局の 2 管内で被害が大きく、全体の約 88% にもおよび、中でも福知山市（約 103 億円）、舞鶴市（約 95 億円）、宮津市（約 108 億円）、京丹後市（約 103 億円）と特に被害額が大きかった。

分野別の被害額では、公共土木関係約 316 億円、農林水産業関係約 225 億円となった。

分野別被害額の概要

(箇所 施設、百万円)

区 分	箇所・施設数	被害額	備 考
公共土木関係	3,036	31,628	道路、河川、橋梁、砂防設備、下水道、港湾等
農 業 関 係	-	10,190	農作物 (600 ㍏)、農業用施設等 (9,163 箇所)
水 産 関 係	250	1,598	共同利用施設等
林 業 関 係	-	10,671	林地、治山施設、林道等
衛 生 関 係	30	197	水道施設、一般廃棄物処理施設等
商工業関係	2,120	9,416	商業、工業等
公立文教関係	177	404	小中学校等
そ の 他	-	5,560	堆積土砂撤去、廃棄物処理等
	5,613	69,664	

広域振興局別被害の概要

区 分	京都市		山城広域振興局		南丹広域振興局		中丹広域振興局		丹後広域振興局	
	件数	額 (百万円)	件数	額 (百万円)	件数	額 (百万円)	件数	額 (百万円)	件数	額 (百万円)
公共土木関係	11	61	8	41	602	4,216	1,542	17,857	873	9,453
農 業 関 係	-	171	-	77	-	1,111	-	6,455	-	2,376
水 産 関 係							98	431	152	1,167
林 業 関 係	-	49	-	0	-	2,008	-	4,652	-	3,962
衛 生 関 係					3	23	12	64	15	110
商工業関係					40	183	520	2,479	1,560	6,754
文教施設関係	14	1	4	3	19	63	72	222	68	115
そ の 他	-	73	-	163	-	317	-	2,611	-	2,396
	25	355	12	284	664	7,921	2,244	34,771	2,668	26,333

1 公共土木施設関係被害の概要

公共土木施設関係の被害総額は約316億円で、うち中丹、丹後広域振興局管内で被害額の8割以上を占め、その額は約273億円となった。

施設分野別では、河川被害（府、市町村管理）が約220億円とその割合が最も多く、次いで道路被害（府、市町村管理）が約79億円となった。

公共土木施設関係被害の概要

		箇所 件数等	被害額 (百万円)
府管理	道 路	430	4,133
	橋 梁	4	119
	河 川	1,021	15,628
	砂防設備	51	1,345
	急傾斜	3	43
小 計		1,509	21,268
市町村管理	道 路	608	3,280
	橋 梁	30	371
	河 川	847	6,342
小 計		1,485	9,993
港	湾	12	32
公	園	16	148
下	水 道	4	97
住	宅	5	30
そ	の 他	5	60
合 計		3,036	31,628

その他 堆積土砂排除事業等



2 農業関係被害の概要

農業関係の被害は33市町で発生し、その被害額は約102億円となり、うち中丹丹後広域振興局管内で被害総額の8割以上を占めた。

農作物の被害面積は、約600haにおよび、作物は野菜、黒大豆、カブラ、なし、小豆などが被害を受け、営農施設関係ではビニールハウスや農業用倉庫の倒損壊、さらに農業基盤施設で、農道・水路の損傷、農地の冠水や畦畔の損傷など多くの施設で被害が発生した。

農業関係被害の概要

	面積(ha)、箇所	被害額(百万円)
農地(箇所)	3,514	3,573
農作物(ha)	600	997
農業用基盤施設(箇所)	2,771	3,531
共同利用施設 営農施設(箇所)	2,868	2,006
集落排水施設(箇所)	10	83
その他	0	0
合計	- -	10,190

ビニールハウスの被害(加悦町)



3 水産関係被害の概要

水産関係の被害は、中丹、丹後広域振興局で発生し、漁船の転覆や破損、定置網の損傷、荷さばき所の損壊など漁業 器具の被害のほか、漁港の護岸破損などの被害が発生し、その額は約 1 6 億円となった。

水産関係被害の概要

	箇所 件数等	被害額 (百万円)
漁 港	5	621
漁 船 (破 損)	186	257
共 同 利 用 施 設	11	218
そ の 他 施 設	0	0
漁 具 (網) 等	48	502
合 計	250	1,598

漁業共同施設の損壊（伊根町）



4 林業関係被害の概要

林業関係被害総額は約107億円で、このうち、南丹、中丹、丹後の3広域振興局管内で大部分の被害が発生し、林道施設、林地（山腹崩壊など）、治山施設などが被害を受けた。

また、風倒木被害についても、上記の3広域振興局管内で大部分が発生した。

林業関係被害

	面積(ha)、箇所	被害額 (百万円)
林地 (箇所)	665	6,902
治山施設 (箇所)	12	134
林道 (箇所)	1,253	2,428
風倒木 (ha)	950	1,170
その他	0	37
合計	1,930箇所	10,671
	950 ha	



風倒木の状況

林地崩壊



5 衛生関係被害の概要

衛生関係被害総額は約2億円で、このうち、中丹、丹後広域振興局管内で大きな被害が発生し、被害総額の9割近くの約1.7億円に上った。

衛生関係被害の概要

	箇所 件数等	被害額 (百万円)
水道	27	173
一般廃棄物処理施設	3	24
合計	30	197

(被災写真)

水道施設(加悦町浄水場)被害状況



加悦町不燃物処理場集水ピットの浸水



6 商工業関係被害の概要

商工業関係被害総額は約94億円で、中丹・丹後広域振興局を中心に大きな被害が発生し、特に宮津市では、全体の6割をこえる約60億円の被害が発生した。

このうち、丹後地域の主要産業である織物業関係で、宮津市や京丹後市を中心に、浸水等によって生産設備等が被害を受け、約3.4億円の被害額となった。また、観光業において、宮津市を中心に、宿泊のキャンセルや観光関連施設の被害など、約7億円の被害額となった。

商工業関係被害の概要

	箇所・件数等	被害額(百万円)
商 工 業	2,120	9,416

南丹広域振興局		中丹広域振興局		丹後広域振興局	
箇所・件数等	被害額(百万円)	箇所・件数等	被害額(百万円)	箇所・件数等	被害額(百万円)
40	183	520	2,479	1,560	6,754

7 文教施設関係被害の概要

文教施設関係被害総額は約4億円で、中丹、丹後広域振興局管内で、小学校・中学校・高校を中心に、浸水やグラウンドへの土砂堆積等全体の8割以上を占める大きな被害を受けた。

文教施設関係被害の概要

	箇所・件数等	被害額(百万円)
小学校	89	220
中学校	36	53
高等学校	36	72
その他文教施設	16	59
合計	177	404

中学校体育館の浸水(京丹後市)

